

膀胱腫瘍の治療を受けられる患者様へ

月/日	/	/	/	/	/	/	
経過	入院～手術前日	手術当日		手術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～7日目
		術前	術後				
目標	手術に向けて準備ができる	心身ともに安定した状態で手術を受けられる事ができる	38度以上の発熱がない 血尿は尿が流れる程度である	痛みを表出できる	尿管が抜ける	自尿がある	退院できる
処置	下肢静脈血栓症や脳・肺梗塞を予防する為の弾性ストッキングのサイズを測定します	・体を拭いた後、術衣へ着替えます ・弾性ストッキングを着用します	尿がつかまらないよう、尿管に点滴をつなげ膀胱内を洗います	・膀胱内の洗浄は終了します ・初回歩行後に弾性ストッキングを脱ぎます	尿管を抜きます		
薬剤	持参された薬があれば看護師までお渡し下さい	点滴を始めます () 時に胃薬の注射があります 		・朝、点滴終了となります  ・内服薬を再開します			
検査	手術に必要な検査があります 身長・体重を計ります						
活動 安静度	自由	手術室へ行くまでは病棟内自由です	翌朝までベッド上安静です	初回歩行後は病院内自由 	→		
栄養	手術前日の夕食まで食事ができます 21時以降は何も食べないでください 飲水は可能です 	絶食です () 時まで飲水できます。 飲み物は水やお茶・スポーツドリンクにしてください 	手術が終わって3時間後に少量の水から摂取できます 	手術前と同様の食事が朝食より再開します 	→		
清潔	特別な理由がなければ入浴できます	歯磨き・洗面・体拭きを行います 		体を拭きます	管が抜けた後から入浴できます	シャワー・入浴可 	
排泄		手術室に行く前に 排尿を済ませてください	尿管が入っています オムツを使用しています	排便時はトイレ使用可	トイレを使用できます	→	
説明	・主治医より手術の説明があります ・病棟オリエンテーションを行います ・手術前の説明を行います ・麻酔科の医師や手術室の看護師の訪問・説明があります	・手術室へ入る前に、貴重品はご家族へお渡しください ・手術に対して、疑問・不安がございましたらスタッフへお尋ねください ・義歯や時計等の装飾品は外してください	医師より、ご家族へ手術経過の説明があります 	痛みや吐き気、下腹の張り感があるときは、お知らせください			・医師より手術結果の説明があります ・看護師より退院後の生活について説明します

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わることもございます